



社会福祉法人 長野県社会福祉協議会

「福祉だより信州」は共同募金の  
配分金で発行されています。



昭和27年1月11日  
第三種郵便物認可第785号  
令和3年5月25日発行  
(毎月25日発行)

# 福祉だより 信州

社会福祉 HERO'S vol.11

介護分野に加わった新たな風。  
技能実習で活躍する外国人人材

詳しくは巻末をご覧ください。



特集

進め! 信州ふっころプラン  
~これまでの取組と今後の展望~

No.

785

2021 5・6月号

長野県地域福祉活動計画

# 進め！信州ふっころプラン



## これまでの取組と今後の展望

「信州ふっころプラン（長野県地域福祉活動計画）」は地域福祉に係る県民的団体等100団体が参画して2020年に策定されました。本紙ではプランに沿った協働の取組を順次紹介していきます。



第1回長野県介護技術コンテスト（ケアコン）  
最優秀賞  
（社福）ハーモニー福祉会 チームレインボー



「介護の日」スペシャルトーク  
～若者たちと未来を語る～

「ともに生きる」「ともに創る」地域共生社会を目指して、県内の福祉関係団体がともに歩む方向性を示した「信州ふっころプラン」を手に、様々な個性と可能性を持った人々が、共生とふくしの未来をみんなで感じる集いとして開催しました。

信州  
ふっころフェスティバル  
令和2年11月3日オンライン開催  
視聴者2600人

「「ともに生きる」を発信する」

### 信州ふっころフェスティバル2020コンセプト

#### 「ともに生きる」を発信する

信州の自然と風土のなかで、様々な個性を持った人々が「ともに生きる」「ともに創る」共生社会を目指して。信州ふっころフェスティバルは、「ごちゃまぜ」の力を原動力に、共生とふくしの未来をみんなで感じる集いです。



信州ふっころプラン推進会議

併催 第69回長野県社会福祉大会 / 介護の日県長のつどい

信州ふっころフェスティバル  
2021  
令和3年11月13日（土）に開催予定

長野県介護福祉士会 柳澤会長

初めて「ともに生きる」を発信する「信州ふっころフェスティバル」に参加することができ、参加者のモチベーションもアップしました。継続的にケアコンに取り組むことで、介護にかかわる関係団体や介護職員がつながりあい、共に介護福祉について考え盛り上げていく力になることを期待しています。



初めてのケアコンを開催し、他団体との連携で、介護を目指す学生や現場で働いている介護職員が、いきいきと輝いている姿を地域社会に発信することができ、参加者のモチベーションもアップしました。継続的にケアコンに取り組むことで、介護にかかわる関係団体や介護職員がつながりあい、共に介護福祉について考え盛り上げていく力になることを期待しています。

Ⅱ「ともに創る」を実践する

防護服プロジェクト

13事業所が参加

「防護服プロジェクト」や「復興！おもいで・おかえしプロジェクト」は、社会的課題解決の一翼を担う仕事であったため、障がいがある方々もやりがいを持ち、自信にもつながっていききました。今後も、県の団体をはじめ様々な地域住民・団体・企業等とも連携し、一人の人間として役割を持ち、自分らしく活躍できる場が創出されることを願います。

新型コロナウイルス等が呼びかけ、新型コロナウイルス感染症予防用の防護服の確保を障がい者就労支援事業所の仕事づくりにつなげて実施しました。



あんどわーく利用者の作業風景  
職員と共同で作業を進めます

復興！おもいで・おかえしプロジェクト

6事業所が参加

(令和3年4月20日現在)

令和元年東日本台風で被災をしてしまった皆さんの思い出がつまった写真。ボランティアによる写真洗浄活動に障がい者就労支援事業所の仕事としての取組も加わり、住民にお返しする活動を展開しています。



エコーンファミリー利用者の作業風景。  
丁寧にアルバムから写真を切り取ります



大学生が写真洗浄の技術を熟練のボランティアから教わります



「防護服プロジェクト」や「復興！おもいで・おかえしプロジェクト」は、社会的課題解決の一翼を担う仕事であったため、障がいがある方々もやりがいを持ち、自信にもつながっていききました。今後も、県の団体をはじめ様々な地域住民・団体・企業等とも連携し、一人の人間として役割を持ち、自分らしく活躍できる場が創出されることを願います。

長野県セルプセンター協議会  
小池理事長

Ⅲ あんしん未来を創造する

緊急就労支援事業

令和2年度支援実績  
支援者数 201人

助成実績 1757万439円

新型コロナウイルスの影響による失業者等を支援するため、官民共同であんしん未来創造基金を創設し、生活就労支援センターまいさぼ等の相談員が関わることでオーダーメイドの就労支援に取り組んでいます。

緊急就労支援事業  
令和3年度も継続実施。  
ご相談はおいの「まいさぼ」へ



コロナ禍による解雇・雇止め的一方、業種によっては人手不足による過重労働の実態などの労働相談があり、早期に安定雇用につながる仕組みが必要でした。今回は、日常的に地域づくりや災害ボランティア等で連携する県民ネットワークにより、速やかに相互の強みを活かした取り組みが実現できました。

連合長野 岩崎副事務局長  
\*長野県災害時支援ネットワーク NPO、社協、生協、連合、JC、シニア、共同募金、弁護士会等により災害時に円滑な支援ができるよう構成

Ⅲ あんしん未来を創造する

総合的な権利擁護支援

生活様式や家族のあり方の変化により世帯の単身化が進む一方、地縁、血縁関係の希薄化により身寄りがない人が増えてきており、県内の社会福祉協議会が公益活動として共同で取り組む「長野県あんしん創造ねつと」の入居保証事業の利用が増加しています。

また、医療や介護といった命と暮らしにかかわる重要な場面で行わゆる保証人が確保できず困難に陥る状況が発生しています。  
この課題に対して行政、医療、福



身寄りプロジェクト(南箕輪村)



長野県社会福祉士会では、2018年度からこの課題に対するプロジェクトを立ち上げ、「住まう」権利が阻まれたり、課題となった事例に関する実態調査などを行い、検証・研究しています。ソーシャルワーク実践として社会福祉士が課題を再確認しながら、身寄りなき時代の権利擁護支援に関し、多機関(行政・医療・福祉・司法等)と問題を共有化し、協働して取り組む提案をしていく予定です。

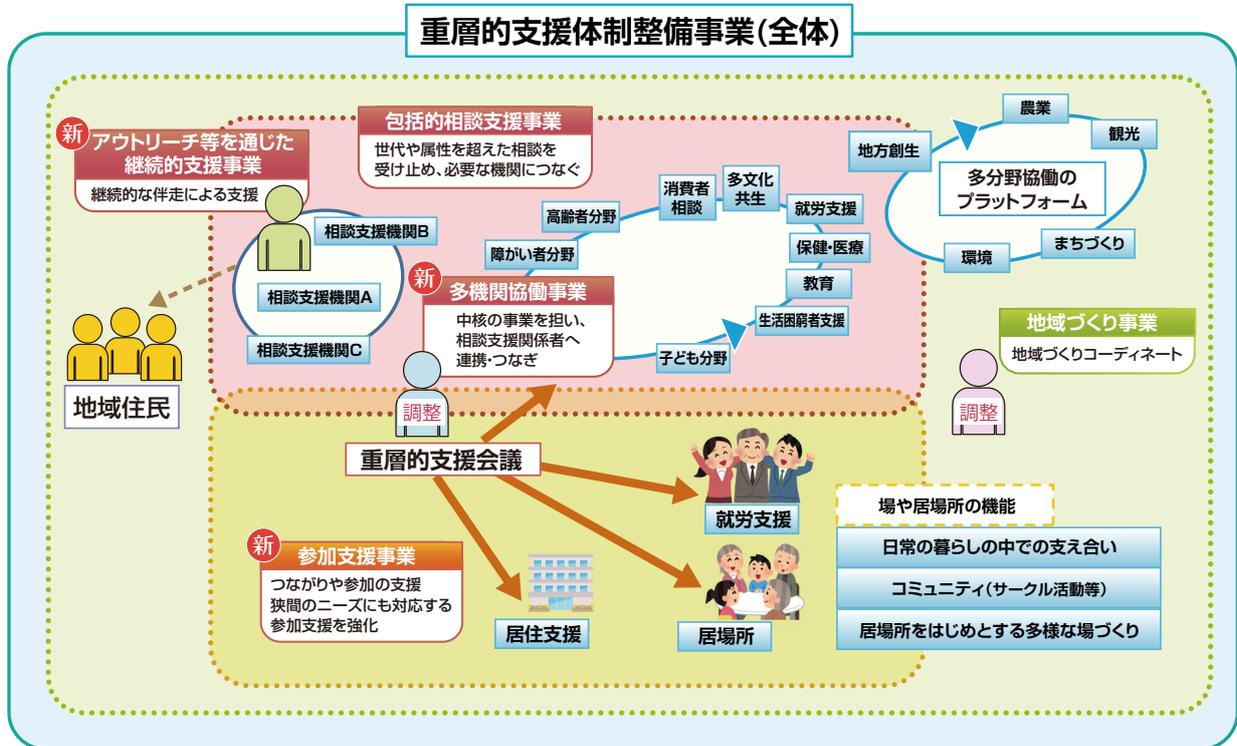
長野県社会福祉士会  
佐藤福祉活動委員長

コミュニティにおけるソーシャルワーク力強化  
研修・長野 2021  
令和3年9月1日(水)～3日(金)  
会場・RAKO華乃井ホテル

# 地域共生社会の実現を目指して

地域共生社会の実現に向けて、令和3年4月から施行された改正社会福祉法により重層的支援体制整備事業がスタートしました。

これまでの福祉の縦割りを超えて、10年、20年先の未来を見据えた新たな取組が始まりました。



## 障害者分野

高齢者の支え合いで各戸を巡っていると、どうやら家の中に障がいのある家族がいて大変そうな感じがする。余計なお世話をしてもいけないと思いつてもできない」と民生委員さんが話してくれました。相談支援専門員は障がいのある方に「困ったときには私たちと同じように民生委員さんを頼ってください」と本人を交えた支援会議等で伝えていきます。こんな場が広がる



と民生委員さんも放っておくことによる心配が解消されます。いざ困った時に応援できる体制を重層的に！  
長野県自立支援協議会 丸山運営委員長

## 子ども分野

多様性の中の地域共生社会とは、子どもは家族が育てるものから、子どもは家族と地域という大きな家族で協働して育てるものに変化することではないでしょうか。一人一人にあった成長の見守りと自立できる未来の場所を地域みんなで創造して、ごちゃまぜしながら作っていきましょう。



長野県児童福祉施設連盟 川瀬会長

## 高齢者分野

2025年には65歳以上が3500万人、75歳以上が2200万人となり、国民の4分の1が後期高齢者となります。こうした状況に対して、それぞれの地域で、子どものうちから福祉・介護の仕事に触れ、その魅力を伝えていく地道な努力が必要です。社会福祉協議会や社会福祉法人がONEチームでこの難局を乗り越えていくネットワークをそれぞれの地域で育てていく必要があると思います。



長野県高齢者福祉事業協会 萱垣会長

## 生活困窮者支援

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、離職や減収により生活困窮に陥る方が増えています。そして、多くの生活困窮者が「複合的な課題」を抱え、「つながりの困窮」も起きています。多くの相談が、既存の制度だけでは解決できない狭間のニーズのため、新たな就労の場や、地域の居場所が求められています。厳しい時代だからこそ、「ともに創る」を大切に生活困窮者支援を通じた地域づくりに取り組みたいと思っています。



まいさば長野市 土屋所長

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和3年度

# ボランティア活動保険

全国200万人  
加入!!

保険金額・年間保険料（1名あたり）

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円	
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	
	手術 入院中の手術		65,000円	
	保険金 外来の手術		32,500円	
	通院保険金日額		4,000円	
賠償責任の補償	地震・噴火・津波による死傷		×	○
	賠償責任保険金(対人・対物共通)		5億円(限度額)	
年間保険料			350円	500円

＜基本プランに加入される方へ＞

基本プランでは、地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。

◆災害ボランティア活動の参加は、「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。

※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。二次被害への備えとしても、あらかじめ「天災・地震補償プラン」に加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

<https://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

商品パンフレットは  
コチラ  
(ふくしの保険ホームページ)



ボランティア行事用保険

送迎サービス補償

福祉サービス総合補償

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

(傷害保険)

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ●

団体契約者 ▶ **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**  
 (引受幹事) 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
 保険会社 TEL: 03(3349)5137  
 受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 ▶ **株式会社 福祉保険サービス**  
 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
 TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763  
 受付時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)  
 この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

(SJ20-12302 2020.12.28 作成)

令和3年度  
社会福祉施設  
総合損害補償

# しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険

検索

老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設の

**事故・紛争円満解決のために!**

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

1 基本補償(賠償・見舞)

▶ 保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
お見舞い等	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時100万円 入院時1.5~7万円 通院時1~3.5万円

▶ 年額保険料(掛金)

定員		基本補償(A型)
補償基本A型	1~50名	35,000~61,460円
	51~100名	68,270~97,000円
	100名以降1名~10名増ごと	1,500円
付見舞費用B型	基本補償(A型) 保険料	
	[見舞費用加算] 定員1名あたり 入所: 1,300円 通所: 1,390円	

プラン2 施設利用者の補償

プラン3 施設職員の補償

プラン4 社会福祉法人役員等の補償



スケールメリットを活かした  
充実した補償と  
割安な保険料  
です。

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。●

団体契約者 ▶ **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**  
 (引受幹事) 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
 保険会社 TEL: 03(3349)5137  
 受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 ▶ **株式会社 福祉保険サービス**  
 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
 TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763  
 受付時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)

(SJ20-12299 2020.12.28 作成)



ふっころ インフォメーション  
information

お気軽に県社協へご連絡ください!

令和3年度県社協相談窓口 & スタッフをご紹介します

地域福祉、ボランティア等について



まちづくりボランティアセンター  
☎026-226-1882

県社協一丸となって地域共生社会の実現に取り組みます。



常務理事 竹内善彦 会長 藤原忠彦 事務局長 原佳正

くらしを支える総合相談について



相談事業部 あんしん創造グループ  
☎026-226-2035・2036

福祉のお仕事や生涯研修について



福祉人材センター  
☎026-226-7330 / (保育士人材バンク)026-217-7787

介護支援専門員研修・試験、公表について

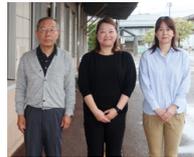


ケアマネ研修情報センター  
☎026-226-2000

生活や就労などで  
お困りの方



飯山



大町



佐久市



信州佐久



上伊那



信州諏訪



飯田



信州長野



東筑



木曾

社会福祉法人の運営や公益事業について



総務企画部 ☎026-228-4244  
(共済事業)026-226-4126 / (運適)026-226-2210 / (民児連)026-225-1613

生活就労支援センター(まいさぼ)  
☎026-226-2035(本部)



# 地域×農林業×福祉 で地域とつながる

## わっこ谷の山福農林舎(筑北村)

障がいや様々な個性を持つ人、事情を抱える人々を含め地域住民が農林業に携わり、地域×農林業×福祉の取組が筑北村、麻績村で展開されています。それぞれをつなぎ、ニーズのマッチングを担っているのがNPO法人わっこ谷の山福農林舎（以下「山福農林舎」）です。

### 里山と仕事づくりのつながり

山福農林舎による「木の駅」事業では、住民が自ら山仕事に従事し、伐採された木を運び込むことで小遣い稼ぎができる仕組みとなっています。お小遣いが稼げることで住民のモチベーションも変わってくると山福農林舎の代表、和栗剛氏は話します。その他、丸太の運搬や薪の製造、草刈りなどは自閉症や精神的な障がいを持つメンバーがスタッフのサポートを受けながら行っています。メンバーの1人は「仕事は体力勝負だが、自分に合っていると感じていて、就職先を見つけた際にも探しやすい」と今後の事も見据えていました。



丸木を皮剥きし、製材



薪割り機を使用した作業

### 仕事づくりと福祉のつながり

法人では、就労継続支援B型事業と認定就労訓練事業を行っており、メンバーはそれぞれの事情に応じた就労時間、担当業務に就いています。

メンバーの中には、勤務日を徐々に伸ばし週1日勤務から毎日勤務している、パニックが減った、などの変化も見られるようです。生活の拠点も実家からグループホーム、そして1人暮らしするまでに自立した方もいると言います。

和栗氏によると、「業務によっては免許が必須であり、免許・資格を取得することで目に見えて自身の努力や成果が分かる、彼らの自信に繋がる」「それが農林業×福祉の良さのひとつ」だと話してくれました。

### 福祉と地域のつながり

製造された薪は家庭用薪ストーブやキャンプ用に販売されているほか、村営温泉施設の薪ボイラーにも使用されています。薪ボイラーを併設することで燃料費のコスト削減、村の二酸化炭素排出量削減が見込まれます。

メンバーと住民の繋がりについて、「住民から草刈り等の仕事を請け負った際、住民の依頼内容を確実に実行する、するとメンバーは感謝されるといった状況が生まれ、そこに障がいの有無は関係ない。仕事を通して地域の人々と繋がっていく」と和栗氏は説明してくれました。

「障がいはお互いを知ることで、尊敬や敬意が生まれる。知らないということは恐れをうむ。障がいの有無に関わらず、人として知り合うというプロセスが山福農林舎で成り立っている」とも話し、最後には「障がいといったカテゴライズを崩せるのは地域の住民でしかなく、障がいあるなしに関わらず自然に人が集まる場所が必要。この地域の自然と共存しながら楽しめる場づくりを展開していきたい、自然が身近にないと人は生きられないという感覚をたくさんの人に感じてほしい」と締め括りました。

### まちづくりボランティアセンターから

和栗さんは、「山福」を実現したくて東京から1ターン。村社協に勤務しながら顔を広げ、2019年度法人を立ち上げました。今後のコラボがますます楽しみです。(井上あ)

NPO法人わっこ谷の山福農林舎  
SNSでも活動を発信中♪



フェイスブック



インスタグラム

# 社会福祉 HERO'S

ウェブサイト「ひとりひとりが社会福祉HERO'S」から引用しています。  
http://www.shafuku-heros.com/

福祉の現場で活躍する  
ヒーローたちをご紹介します。



(福) 萱垣会 赤石寮  
左から ヨランダさん 施設長 萱垣憲英さん エカワティさん



webでも  
ご覧になれます



分からない言葉はすぐにスタッフに確認します。



ご利用者とたくさん話ができることが嬉しい。



コロナが収まったら旅行に行ってみたいです。



丁寧な対応にご利用者からも人気です。

エカワティ 日本は桜がとてもきれいです。ご利用者さんとお花見ができたのもいい思い出です。  
日本でもっと日本語と介護の勉強をしていきたいです。そして、インドネシアは老人ホームが少ないですが、帰ったら同じ介護の仕事がしたいです。

ヨランダ 助産師の学校を卒業して日本にきました。仕事するのは初めてですが、楽しいことがいっぱいあります。一番はコミュニケーションが好きなのでご利用者とたくさんお話ができることが嬉しいです。

**超** 高齢化社会の到来に対して、今後ますます人材確保が重要となる介護分野に新たな風として加わり始めた外国人人材。特別養護老人ホーム赤石寮では2019年から2人の技能実習生を受け入れています。インドネシア出身のヨランダさんとエカワティさん、施設長の萱垣憲英さんにお話をお伺いしました。



▲外国人技能実習制度については  
厚生労働省のHPをご参照ください。

萱垣 介護の技能実習は、不足している労働力の穴埋めではなく、日本の介護技術を海外に移転させて母国で役立てることを目的としていますので、いい加減なことは教えられないと日本人スタッフの意識も高まりいい刺激になっています。  
実習生とは雇用関係を結んで働いてもらっています。また、監理団体が毎月訪問して、勤務状況や生活面、日本語等の相談に乗ってくれています。  
丁寧な日本語で話し、丁寧な接し方で対応してくれるのでご利用者にとっても、いい介護が提供できます。

●ご感想、お問合せ、  
掲載希望等は下記へ  
お寄せください。

長野県社会福祉協議会  
総務企画部 企画グループ  
TEL 026-228-4244  
FAX 026-228-0130  
E-mail kikaku@nsyakyo.or.jp

webでもご覧になれます

長野県  
社会福祉協議会



福祉・  
介護べり帖



長野県福祉研修  
実施団体  
きやりあねっと



信州福祉・  
介護のひろば



## ざわめくアート

### 『電車にのって』

作者:郷津 豊(ごうづ ゆたか) 55歳  
北安曇郡在住



墨遊びのアートワークショップで、豊さんといろいろおしゃべりをする。今はいろんな病気をし

てなかなか活動的なことはできないが、若かりし頃は自宅から大糸線の電車にのって松本の学校へ通学し、その後クリーニングの仕事にも就いた、といきいきと語ってくれる。豊さんの栄光の日々だろう。毎日電車から見る安曇野の風景は、今でも豊さんの脳裏に焼き付いているのだろう。絵を描こうと誘うと、電車の絵をよく描く。今はなかなか実現が難しいが、豊さんの実現したい望みを文字にしていた。いつか実現するといいね。

(ながのアートミーティング 取材)